



皇和電機株式会社

<http://www.seiwa.co.jp/>  
京都府城陽市寺田新池36番地  
TEL: 0774-55-8181

経営理念

人材の開発と相互信頼に努め、  
新技術に挑戦して、  
社会に貢献する。

|            |    |
|------------|----|
| 株主のみなさまへ   | 1  |
| 事業別の概況(連結) | 3  |
| トピックス      | 5  |
| 財務の状況(連結)  | 7  |
| 会社概要       | 9  |
| 株主メモ       | 10 |

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて当社グループ第66期第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)の事業が終了しましたので、その概要をご報告申し上げます。

当第2四半期におけるわが国経済は、政府による経済政策や金融政策などにより円高是正や株価の回復が進んだことで、景気は緩やかな回復傾向がみられました。しかしながら、実体経済の回復を実感するまでにはいたらず、海外景気の下振れが懸念されるなど、依然として景気の先行きは不透明な状況が続きました。

このようななか、当社グループにおきましては、コスト低減活動、製品品質向上活動に注力するとともに新製品、新技術開発に努め、事業推進力の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は75億44百万円(前年同期比9.5%増)、経常損失は7億71百万円(前年同期は6億98百万円の経常損失)、四半期純損失は5億30百

万円(前年同期は7億18百万円の四半期純損失)となりました。

中間配当については、従来どおり見送りとさせていただきますので、ご了承のほどお願い申し上げます。

今後の見通しにつきましては、政府の内需拡大に向けた経済対策への期待感が高まるものの企業の設備投資は一部に慎重な姿勢がみられるなど、不透明な局面が続くものと予想されます。このような状況下、改革活動の強化により生産性を高め、利益の確保に取り組んでまいります。

さらに、全事業分野にわたり社会の発展に寄与する独創的な商品の提供はもとより、省エネルギーを実現する商品の開発を促進し、地球環境に向けた取り組みを進めるとともに、品質・安全性の確保を図り、顧客満足の一層の向上に努めてまいります。

とりわけマーケティング機能を強化し、顧客のニーズに対応すると共に新たな付加価値を提供してまいります。照明機器事業では、産業用照明器具、道路・トンネル照明器具のLED化を迅速に進めて市場に投入し、LED照明の業績拡大

を図ってまいります。情報機器事業、コンポーネント事業では、受注拡大に向けた製品開発や提案営業の取り組みを行ってまいります。

また、ひきつぎ全社を挙げて内部統制の確立、コーポレートガバナンスの強化、コンプライアンスの徹底に取り組んでまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成25年12月

取締役社長

増山晃章



# 事業別の概況(連結)

## 情報機器事業

26億9百万円(前年同期比 19.4%増)

主要製品:  
 情報表示システム  
 トンネル防災システム  
 LED式信号機



この事業の主力製品でありま  
 ず道路情報機器において、  
 高速道路向けおよび一般道  
 路向けの売上が前年同期に  
 比べ増加しました。

## 照明機器事業

23億36百万円(前年同期比 4.6%増)

主要製品:  
 照明器具  
 制御機器  
 LEDデバイス部品

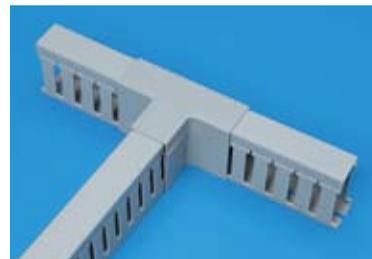


民間設備投資関連の産業用照  
 明器具は、LED照明器具が着  
 実に伸び、前年同期に比べ増  
 加しました。また、公共投資関  
 連の道路・トンネル照明器具も  
 増加しました。

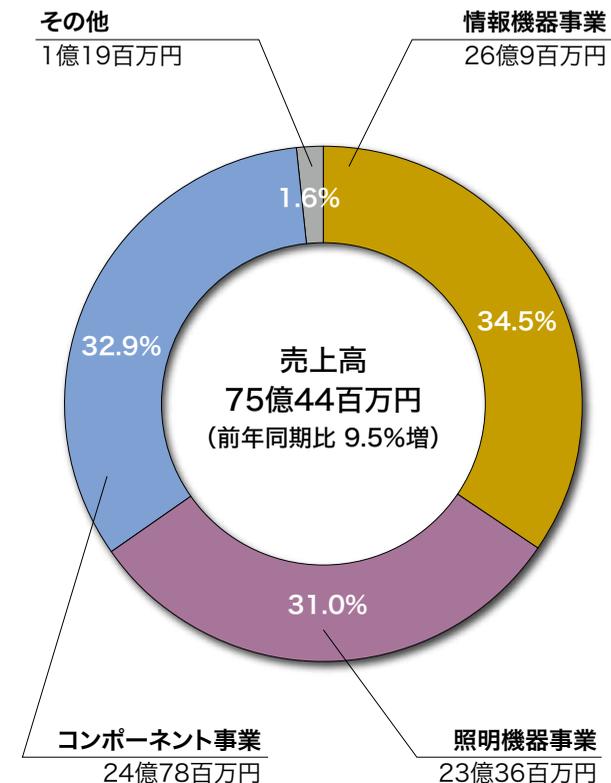
## コンポーネント事業

24億78百万円(前年同期比 6.0%増)

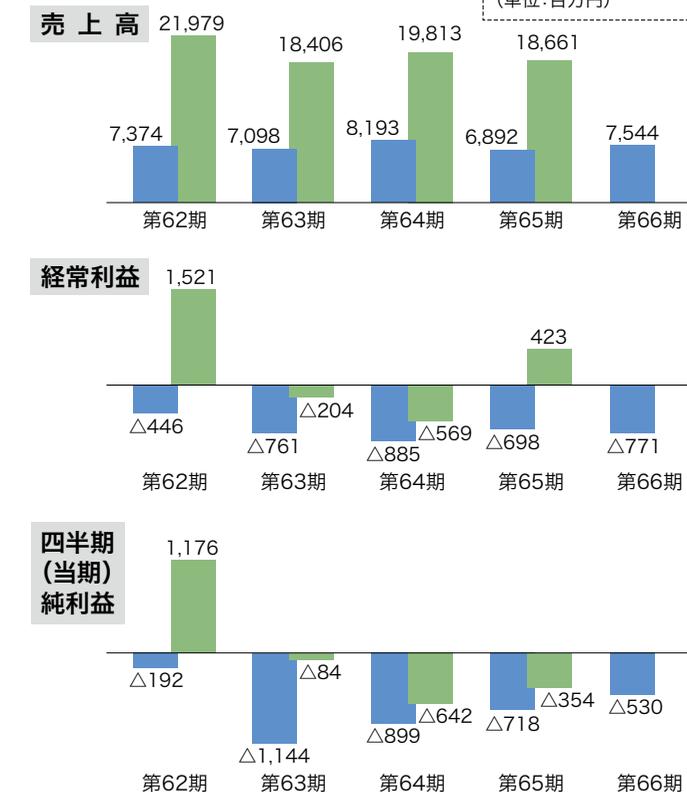
主要製品:  
 配線保護機材  
 配管保護機材  
 電磁波環境部品



エアコン用の配管保護  
 機材は前年同期に比べ  
 増加しましたが、配電  
 盤や機械装置に用いる  
 産業用配線保護機材  
 は減少しました。また、  
 電磁波環境部品は増  
 加しました。



## 財務ハイライト(連結)



クリーンルーム用LED灯器具を発売

常用光源にLED、非常用光源に蛍光灯の  
ダブル光源製品をリリース

明るさはFHF16形高出力×1灯相当からFHF32形高出力×3灯相当に至るまで、一般灯(LFCAシリーズ)で6種、非常灯(VFCAシリーズ)で4種をリリースしました。

両シリーズ共に、既設蛍光灯器具の大きさに合わせた各種筐体サイズをとりそろえており、取替え時には工数低減が図れます。非常用器具は、常用光源にLEDを、非常用光源に蛍光灯を使用したダブル光源を採用。このハイブリッド方式で、JIL適合非常灯評定マーク表示製品を実現しました。

LEDの光源寿命は6万時間となっており、長期メンテナンスフリーで維持・補修コストが低減できます。



LFCA

VFCA

中国地方整備局 局長表彰を受賞

公共事業で名誉ある受賞

昨年度施工した尾道・松江自動車道横島トンネル外警報設備工事において、当社が中国地方整備局 局長表彰を受賞しました。この局長表彰は、公共事業に携わる会社としては名誉ある賞であり、今回は、当社の施工内容が、施工業者の中で最も優秀であると評価され、受賞となりました。

この表彰に満足することなく、全社員さらなる技術の研鑽を行ってまいります。



舞鶴若狭自動車道(小浜IC~敦賀JCT間)

新型LEDトンネル照明器具  
TALEDA型を納入

現在、舞鶴若狭自動車道では小浜IC~敦賀JCT間で建設工事を行っており、この区間にあるトンネルに当社の照明器具が約6100台、納入・設置される予定です。

新型LEDトンネル照明器具は、昨年に関門自動車道の和布刈ローカルトンネルに納入し、従来製品と比べ、器具質量で約57%軽量化するなど高性能との評価を得ました。

今後も当社の技術を結集し、新製品の開発に努めてまいります。



海外への販売を強化

独自技術でグローバル展開

国内製造業の海外進出に伴い、星和電機もグローバル展開、成長を目指して2012年から海外営業部を設置いたしました。これまで国内では顧客から要求される高い信頼性・安全性に対して、防爆照明器具をはじめとした国内トップレベルの技術と製品で応えてまいりました。この技術を活かして中国や東南アジア地域を中心とした日系企業の製造拠点への販売を強化すべく営業活動を展開しております。

防爆照明器具のトップメーカーとして、さらに成長を目指す星和電機にご期待ください。



# 財務の状況(連結)

## 連結貸借対照表

百万円単位、単位未満は切り捨て

|                 | 前第2四半期末<br>平成24年9月30日現在 | 当第2四半期末<br>平成25年9月30日現在 | 前期末<br>平成25年3月31日現在 |
|-----------------|-------------------------|-------------------------|---------------------|
| <b>【資産の部】</b>   |                         |                         |                     |
| 流動資産            | 10,686                  | 11,162                  | 13,547              |
| 固定資産            | 6,924                   | 6,375                   | 6,164               |
| 有形固定資産          | 4,107                   | 3,213                   | 3,246               |
| 無形固定資産          | 284                     | 292                     | 274                 |
| 投資その他の資産        | 2,531                   | 2,869                   | 2,643               |
| <b>資産合計</b>     | <b>17,610</b>           | <b>17,537</b>           | <b>19,712</b>       |
| <b>【負債の部】</b>   |                         |                         |                     |
| 流動負債            | 7,636                   | 8,208                   | 9,538               |
| 固定負債            | 2,981                   | 2,154                   | 2,579               |
| <b>負債合計</b>     | <b>10,618</b>           | <b>10,362</b>           | <b>12,118</b>       |
| <b>【純資産の部】</b>  |                         |                         |                     |
| 株主資本            | 6,752                   | 6,585                   | 7,116               |
| 資本金             | 3,380                   | 3,380                   | 3,380               |
| 資本剰余金           | 3,613                   | 3,613                   | 3,613               |
| 利益剰余金           | △43                     | △209                    | 321                 |
| 自己株式            | △197                    | △199                    | △197                |
| その他の包括利益累計額     | 144                     | 490                     | 378                 |
| 少数株主持分          | 95                      | 98                      | 98                  |
| <b>純資産合計</b>    | <b>6,992</b>            | <b>7,174</b>            | <b>7,594</b>        |
| <b>負債・純資産合計</b> | <b>17,610</b>           | <b>17,537</b>           | <b>19,712</b>       |

## 連結損益計算書

百万円単位、単位未満は切り捨て

|                               | 前第2四半期(累計)<br>平成24年4月1日から<br>平成24年9月30日まで | 当第2四半期(累計)<br>平成25年4月1日から<br>平成25年9月30日まで | 前期<br>平成24年4月1日から<br>平成25年3月31日まで |
|-------------------------------|---|---|-----------------------------------|
| 売上高                           | 6,892                                     | 7,544                                     | 18,661                            |
| 売上原価                          | 5,924                                     | 6,693                                     | 14,972                            |
| <b>売上総利益</b>                  | <b>967</b>                                | <b>851</b>                                | <b>3,689</b>                      |
| 販売費及び一般管理費                    | 1,623                                     | 1,600                                     | 3,241                             |
| <b>営業利益又は営業損失(△)</b>          | <b>△655</b>                               | <b>△748</b>                               | <b>448</b>                        |
| 営業外収益                         | 63  | 65  | 137                               |
| 営業外費用                         | 106                                       | 88  | 162                               |
| <b>経常利益又は経常損失(△)</b>          | <b>△698</b>                               | <b>△771</b>                               | <b>423</b>                        |
| 特別利益                          | 1   | 11  | 35                                |
| 特別損失                          | 4   | 14  | 863                               |
| <b>税金等調整前四半期(当期)純損失(△)</b>    | <b>△701</b>                               | <b>△774</b>                               | <b>△404</b>                       |
| 法人税、住民税及び事業税                  | 12  | 12  | 36                                |
| 法人税等調整額                       | 2   | △257                                      | △90                               |
| <b>少数株主損益調整前四半期(当期)純損失(△)</b> | <b>△716</b>                               | <b>△530</b>                               | <b>△350</b>                       |
| 少数株主利益                        | 2   | 0   | 3                                 |
| <b>四半期(当期)純損失(△)</b>          | <b>△718</b>                               | <b>△530</b>                               | <b>△354</b>                       |

## 連結キャッシュ・フロー計算書

百万円単位、単位未満は切り捨て

|                      | 前第2四半期(累計)<br>平成24年4月1日から<br>平成24年9月30日まで | 当第2四半期(累計)<br>平成25年4月1日から<br>平成25年9月30日まで | 前期<br>平成24年4月1日から<br>平成25年3月31日まで |
|----------------------|---|---|-----------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー     | 3,152                                     | 2,174                                     | 2,870                             |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー     | △178                                      | △364                                      | △155                              |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     | △3,131                                    | △1,518                                    | △3,006                            |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額     | 4   | 26  | 28                                |
| 現金及び現金同等物の増減額        | △153                                      | 317                                       | △263                              |
| 現金及び現金同等物の期首残高       | 2,616                                     | 2,353                                     | 2,616                             |
| 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 | 2,463                                     | 2,671                                     | 2,353                             |

会社の概況(平成25年9月30日現在)

商号 星和電機株式会社  
 英 文 名 SEIWA ELECTRIC MFG. CO., LTD.  
 創 業 昭和20年10月1日  
 資 本 金 33億80百万円

事業所

本 社 ・ 工 場 京都府城陽市寺田新池36番地  
 北 海 道 支 社 札幌市中央区大通西7丁目1番地1  
 東 京 支 社 東京都千代田区神田美土代町3番地3  
 中 部 支 社 名古屋市東区泉一丁目21番15号  
 関 西 支 社 大阪市西区靱本町一丁目4番12号  
 営 業 所 東北(宮城県)・新潟・京都・高松・  
 広島・福岡

役員(平成25年9月30日現在)

取締役社長(代表取締役) 増 山 晃 章  
 専務取締役(代表取締役) 愛 知 後 秀 作  
 専 務 取 締 役 山 口 豊 隆  
 常 務 取 締 役 井 上 通 昭  
 取 締 役 相 談 役 富 田 泰 溥  
 取 締 役 佐 野 廣 一  
 取 締 役 正 林 啓 志  
 取 締 役 望 月 友 彦  
 取 締 役 乾 勝 典  
 監 査 役 ( 常 勤 ) 酒 井 邦 夫  
 監 査 役 中 野 淑 夫  
 監 査 役 益 満 清 輝

執行役員(平成25年9月30日現在)

執 行 役 員 多 田 健 司  
 執 行 役 員 八 木 舜  
 執 行 役 員 古 田 雅 也  
 執 行 役 員 竹 之 内 光 彦  
 執 行 役 員 小 林 浩 幸  
 執 行 役 員 春 山 雅 彦

※監査役のうち中野淑夫および益満清輝は社外監査役であります。

事業年度  
 定時株主総会  
 基準日

毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 6月  
 定時株主総会 3月31日(その他必要があるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。)  
 期末配当 3月31日  
 中間配当 9月30日

単 元 株 式 数  
 株主名簿管理人  
 同事務取扱場所

1,000株  
 みずほ信託銀行株式会社  
 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

公 告 方 法

当社のホームページ(<http://www.seiwa.co.jp/>)に掲載します。  
 ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、  
 日本経済新聞に掲載します。

お問い合わせ先

|            |   |   |
|------------|---|---|
|            | 証券会社等の口座で株式をお持ちの場合  | 特別口座に記録された株式をお持ちの場合   |
| 郵便物送付先     | お取引の証券会社等   | 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4<br>みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  |
| 電話お問い合わせ先  | ※支払明細発行については、右欄の「特別口座の場合」と同じ郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。                | フリーダイヤル 0120-288-324<br>(土・日・祝日を除く9:00~17:00)   |
| お 取 扱 店    |   | みずほ信託銀行株式会社<br>本店および全国各支店<br>※トラストラウンジではお取り扱いできません。<br>みずほ証券株式会社<br>本店、全国各支店および営業所<br>プラネットブース(みずほ銀行内の店舗) |
| 未払配当金のお支払い | みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店<br>株式会社みずほ銀行 本店および全国各支店<br>(みずほ証券株式会社では取次のみとなります。) |   |